チーム全員が必読の事

２０２２年度関東学生ハンドボール連盟主催試合の

競技参加に関する諸注意、その他関係事項

1. 3月1日に配信しております　関東学生ハンドボール連盟新型コロナに関するガイドラ

イン、２０２１関東学生春季リーグ戦ガイドライン、理事会決定事項をよく読んでリーグ

戦に参加して下さい。

1. 昨年4月より発行されましたユニフォーム規定についてです。

　関東学連ではコロナ関係、経済的関係により主催の春秋リーグ戦、春秋ミニミニカップについては昨年より猶予期間を置いておりましたが、2023年春季から実施予定ですので、規定に反するユニフォーム着用大学は、本年度中に準備、ユニフォーム規定に沿ったものを作成して下さい。本年度はまだ猶予期間です。

　　なを、全日本学連主催のインカレ、東に本インカレはすでに規定が適用されていますので、出場大学は規定に沿ったユニフォームを着用してください。

　　また、学連や審判から背番号が見にくいとか指摘された大学は改善しておいて下さい。

1. 数年前から何回も通知しております　公認指導者資格取得についてです。

2024年4月開始に向けて昨年度から猶予期間の3年間に入りました。資格取得者がいない大学は、そろそろ取得に向けて準備して下さい。講習を受けてもすぐに資格が下りるわけではありませんので、資格取得者いない大学は、今年度中に講習会を受講して下さい。

取得者いない大学は日本協会にチーム登録できなくなります。すなわち、全日本学連、関東学連にも加盟できないという事です。

　　なを、これは各都県協会が管理しておりますので、資格取得に向けては各都県のＨＰを見たり各都県事務局に電話して問い合わせてください。

1. 登録について

リーグ戦に参加できる役員・選手は、２０２２年度公益財団法人日本ハンドボール協会のマイハンドボール登録、所属都道府県協会登録、全日本学生ハンドボール連盟並びに関東学生ハンドボール連盟登録を完了した者で、試合参加時に日本協会発行の役員・選手登録証を提出の事。

全日本学連の登録は、関東学連に春季リーグ参加申込書を提出した時点で同時登録されています。所属都県協会は、日本協会マイハンドボール登録が完了した時点で、同時登録されています。２０２２年度の役員・選手登録証がないと、試合に参加できませんのでご注意ください。毎年、リーグ開幕時点でその年度の登録が間に合わないで役員・選手登録証の発行がされず、リーグに臨む大学が数大学あります。当然、棄権扱いで所属部の最下位となり下部降格が決定します。注意して下さい。

２０２２年度日本協会マイハンドボール登録を完了した大学は、例年通りにチーム登録

者一覧表を印刷して、５月１０日㈪までに、関東学生ハンドボール連盟事務局迄郵送必着の事。なを、男女で登録している大学は必ず男女別々に印刷して郵送の事。男女登録している大学はたまに、役員欄に男子部の頁に女子部の役員、女子部の頁に男子部の役員が一緒に記載されている場合がありますので、その場合は各大学にてペンで線を引いて消して郵送して下さい。

春季リーグプログラム原稿送信後に新入部員や新規役員入部あった場合（プログラムに名前が載っていない選手・役員）は、日本協会マイハンドボール登録を完了し、学連HPより追加登録用紙をダウンロードして記入、学連事務局にメールにて送信、また、試合参加する場合は競技当日のメンバー表提出前までに、所属部の委員長かオフィシャルに同じ追加登録用紙を提出して参加の事。　これを怠って競技に参加した場合、不正登録として没収試合の対象となるので充分に注意。各部指定口座への追加登録金の振り込みは翌週でもかまいません。

５．留学生

　　全日本学連取り決めにより、大会エントリー３名、ゲームエントリー２名までとする

（短期留学生は不可）

６．抹消届

　　退部した部員がいる場合は、速やかに学連事務局と所属部委員長に提出の事。

（用紙は学連ＨＰよりダウンロード）。

また、日本協会登録も同時に抹消する事。

登録抹消した選手の背番号は、同一リーグ期間中は、追加登録選手に使用できない。

７．競技への参加に際する事項

ａ．傷害保険加入の義務付け．

選手は、何らかの損害保険に加入していなければならない。

ｂ．帯同責任者

　　　競技に参加の場合、大学の認めた教職員または部長、監督、コーチから指名された者が務める事。

８．競技規則

　　２０２２年度日本協会競技規則、競技運営上の規約及び全日本学連及び関東学連申し合わせ事項によって行う。

９．競技時間

　ａ．前半３０分－休憩１０分－後半３０分とする。

　　　※競技の進行上、ハーフタイムの短縮(７分とか)，災害などによる途中の打ち切りなどがあるので留意の事。

ｂ．基本的には加算式の電光表示板を使用するが、会場によっては異なる掲示板の使用もある

ｃ．競技終了の合図は、ブザー、または笛で行う。

ｄ．退場者は退場者電光表示板で表示する。表示が「０」になれば入場する事ができる。電光掲示板がない場合は、オフィシャル席上に退場者背場号と入場時間を記載した紙を掲示する。ともに入場の判断はチームの責任とし、記録席から合図することはなく、また問いかけられても回答しない。

10．大会使用球

　　２０２２年度関東学連主催試合は 、全日本学連指定試合球を使用する。

使用ボールは、日本協会の検定球である株式会社モルテン製ボールヌエバＸ５０００

（男子＝Ｈ３Ｘ５００１―ＢＷ、女子＝Ｈ２Ｘ５００１―ＢＷ）とする。

10．その他

　ａ．

ｂ．ユニホームの下に着用するアンダーシャツ・短パンツの下に着用するサイクリング

パンツ（アンダーパンツ）、靴下、コンプレッションソックス、アームスリーブ、ＧＫゴーグル・めがね、その他については、日本協会HP記載の「服装や保護を目的とした装具に関する規定」を参照。

なを、ハイネックタイプのアンダーシャツについては、全日本学連規定により全員同色の物を着用か、全員着用しないかのどちらかでないといけない。

12．２足制の厳守

　　競技会場内は必ず体育館シューズを着用し、屋外シューズと区別すること。

13．松ヤニの使用について

　ａ．使用許可されている競技会場のみ松ヤニの使用を許可するが、所定場所で使用する事

　ｂ．その他の会場では松ヤニ、松ヤニスプレーの使用を禁止する。また、治療目的以外にて，コールドスプレーの使用を禁止する。近時、粘着力を増すために、他の部位をスプレーするような形で、テープに噴霧する行為が見受けられるので、充分に注意の事。違反の場合裁定委員会にてペナルテイーを協議・検討する。

ｃ．競技場以外の場所、施設・設備に松ヤニが付着しないよう選手は万全の注意を払う事。

　ｄ．関東学連では、靴に松ヤニを付けて使用することを禁じる。

ｅ．両面テープ使用会場では、テープのポイ捨てなどのない様に充分に注意する事。

14．裁定委員会

ａ．競技役員として連盟役員や関東学連より指名された者が各試合に立ち会うが、男子４部以下では連盟役員・立会人がいない場合があるので、何等かの問題が生じた時は、各部委員長が関東学連本部に連絡、裁定委員会を開催し協議の必要があるか否か指示を仰ぐ。各試合を円滑に運営するため、審判員、全ての連盟役員、委員及び各大学の役員は協力して競技を管理する。

ｂ．裁定委員会の構成員は、関東学連から指名された者で構成されるが、必要に応じて関係者を同席させることがある。裁定しなければならない事案がでた場合は、関係者に通知する。

15、順位決定方法

男子1部～7部、女子2部の順位決定方法は前季同様であるが、女子1部は今春より

春季リーグ限定順位決定方法とする（プログラムP4参照）

16．その他

ａ．チーム役員は前述の通り登録済みでないといけないが、特殊事情で未登録のトレーナーを参加させたい場合は、まず、試合前にオフィシャル席に届ける事。なを、この場合トレーナーは、トレーナー等の公認資格を有していなければならない。認められれば、ベンチ入りは出来ないが、待機場所（交代地域外側に設置する臨時トレーナー席）で待機の事。このトレーナーは席から移動できず、交代地域、競技場内に立ち入る事もできないため、負傷したプレーヤーがトレーナーのもとにて応急手当を受ける事。また、プレーする選手・ベンチにいる選手に声をかけることは許されない。

ｂ．オフィシャル・TDについて

① オフィシャル担当大学は、第一試合の場合、競技開始時間３０分前には必ずオフィシャル席に着席、競技開始準備に当たる事。役員証・選手証・メンバー表が提出されるので，プログラムで確認し次の試合用の記録用紙に記載する事。

第二試合以降もハーフタイムに提出されるので同様である。

② 記録用紙の記載事項は得失点差や得点王争いに関係するので、正確、丁寧、きれいに記載する事。

1. タイムなどの笛は迅速に大きく吹くこと。
2. 試合開始時には、オフィシャル席、モップ担当、得点板担当など全員が起立し、礼をすること。また、試合終了時も同様。特にモップ担当者は、寝ないこと。
3. 男子1・2部、女子1部は、オフィシャル担当大学の役員（学生不可）が、テクニカルデレゲート（TD）としてオフィシャル席に入ること。

ｃ．着替え等は、指定された場所（更衣室等）で行う事。観客席などの着替えは厳禁。

ｄ．何か質問事項等がある場合には、学連委員及び連盟事務局に連絡し確認をする事。

　　なを、事務局への連絡は平日１０時～１６時の間のみで、土曜・日曜・休日は不在である。また、ＰＣ連絡も、土曜・日曜・休日及び平日深夜の連絡返信は、できるだけ翌平日午前中に返信する。

　ｅ．競技の棄権他について

メンバー表、役員及び選手証の提出時間に提出出来なかった時(事情等聴取し、状況如何では提出時間延長の配慮)、競技開始時間に、規則で定められたメンバー選手数(５名)がいない場合、その他リーグ規則に違反の場合、代表者会議にて無断欠席や遅刻の連絡がない場合は、参加辞退としたものとする。１試合でも、棄権があった場合は既済試合数に限らず、該当大学の全試合を参考試合として、最下位となる。

　　　男子１部・２部・女子１部は最下位となるが入替戦への出場は認める。また、男子３部以下の最下位は自動降格なので、下部へ自動降格となる。なを、棄権の内容やその他、リーグ運営委員会・裁定委員会他連盟から出場停止、下部降格などの処分等があった場合は、この限りではない。

以 上

関東学生ハンドボール連盟 事務局

〒106-0044 東京都港区東麻布２-２１-２

電話　０３－３５６８－８０１５

 アドレス kfc-1336@axel.ocn.ne.jp

　　　　　　　　　　　　　　　　　　事務局長　 荒木　茂徳　090-8875-1423

 総合委員長　名古　潤平 090-7311-6591